

## 秘書コラム

～すべての世代が希望を持てる南佐久の未来へ～

衆議院議員神津たけし 政策担当秘書

新海 泳大 (しんかい えいた)



昭和58年生まれ  
佐久穂町出身・佐久穂町在住

南佐久郡は今、人口減少や過疎化といった課題に直面しています。若者の流出により空き家や荒廃農地が増え、千曲病院や小海分院といった医療機関や公共交通の維持も難しくなりつつあります。インフラの老朽化も進み、このままでは地域の暮らしの質が損なわれかねません。しかし私は、この現状を変える力は私たち自身にあると信じています。

これまで首長さんや議員の皆さま、商工会や地域団体の方々が無念に取り組んでこられた成果を活かし、これからもその積み重ねをさらに広げ、未来につなげていけると信じているからです。

まずは雇用を創出し、地域に人を呼び込むこと。企業誘致や農業の再生、テレワーク移住の推進など、多様な働き方を支える環境を整えることで、人口を増やし、町や村の税収を高め、地域の基盤を強くしていくことができると思います。

人が増えれば、住まいや施設の整備も必要になり、地元の建設業や関連産業の活性化にもつながり、地域経済

全体に新たな循環を生み出します。税収を増やしたうえで、医療・介護の体制を整え、高齢者の方々安心して働き続けられる環境をつくる。子育てや教育の充実を図り、若い世代が希望を持って暮らせるまちにする。農業・林業といった一次産業を再生し、災害に強い地域づくりにも力を注ぐことができます。中部横断自動車道の早期全線開通を見据え、観光の活性化や地元産品の販路拡大にも取り組みます。こうした様々な取り組みを進めるにあたっては、商工会、建設業、農家の皆様とも相談しながら、地域の発展を共に考え、力を合わせて進めてまいりたいと思います。こうした一つひとつの積み重ねが、そして、一人ひとりの声が、世代を超えて安心して暮らせる南佐久の未来につながると思います。

言葉でいうのは簡単ですが、地道な努力が欠かせません。私も皆さまと共に、誰もが希望を持てる未来のために、力を尽くしてまいります。

## 戦後80年、平和への誓い新たに

今年、日本は戦後80年目の節目の年を迎えました。先の大戦では、子供や民間人を含む300万人以上の尊い命が失われ、お亡くなりになられたすべての御霊に対し、心から哀悼の意を表します。世界に目を向ければ、争いの絶えない状況が続いています。笑顔を取り戻し、やせ細った我が子を抱きしめ、涙を流す母親の姿など、目を背けたくなるような報道が後を絶ちません。日本もアメリカ頼みの政策を続けていては、今回の関税のように理不尽な要求を受け続けることとなります。これからは自分の国を自分で守れるように、戦争に巻き込まれないための絶対的抑止力となる防衛力の強化が不可欠です。近隣アジア諸国との経済的友好関係の再構築も含めて、本当の意味での平和国家確立に向け、引き続き努力を重ねていきます。



アジア・欧州会議参加時の集合写真（於 ハンガリー国会議事堂）



## 神津たけしと国会へ行こう!



国会見学は  
随時受け付けています。

TEL.03-3508-7015  
FAX.03-3508-3815

2025 冬号 号外  
**立憲民主**  
RIKKEN MINSHU

〒100-0014  
東京都千代田区永田町 1-11-1  
三宅ビル7F  
Tel.03-3595-9988  
Fax.03-3595-9088

衆議院議員  
こうづ

# 神津たけし

立憲民主党  
長野県第3区総支部長

【プロフィール】  
昭和52年生まれ。  
政策研究大学院大学修了、JICA専門家・企画調査員、アフリカ開発銀行アドバイザー等で駐在（南アフリカ、ケニア、チュニジア、コートジボワール、ウガンダ、ルワンダ）

【衆議院での所属委員会】

- 国土交通委員会
- 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会

高市政権発足から月日が経ち、総理の決断力が閉塞感のある日本において期待を集めていることを、私も肌で感じます。私は野党議員ですが、国益のためなら協力すべき点は協力します。特に「特定重要技術17分野」への投資は、長野県のものづくり産業や経済の底上げにも直結するため、深く賛同いたします。

他方で「強いエンジン」を持つ政権だからこそ、暴走を防ぐ「確かなハンドルとブレーキ」が必要です。特に将来世代への責任や物価高を抑える観点から、二点を指摘します。

第一に、危機的な財政です。本年は赤字国債に頼らない財政を実現する目標年でしたが、政府はこれを反故にし国債を40兆円も発行しています。人口減少下では経済も縮小する可能性が高く、赤字国債による国の借金の増加は財政破綻を招き、国の社会維持すら困難にします。市場では責任ある積極財政という言葉をやめるのみにせず、日本の財政への信用がゆらぎ物価高に直結する日本売り（円安）につながっています。「ツケを回す政治」から脱却し、歳出改革で持続可能な経済へ転換し、物価高を抑えるとともに将来世代に責任を持つ財政にすべきです。

第二に、外交の危うさです。中国の「首を切る発言」「レーダー照射挑発行為」には、国外退去を含む毅然とした対応が不可欠です。しかし、総理の言動が周辺国と摩擦を生む事実も直視すべきです。挑発には対抗しつつ、戦争の火種を作らせない「賢明な外交」が求められます。

どんなに高性能な車でも、アクセルだけでは目的地に辿り着けず、事故を起こしてしまいます。勢いに流されず、立ち止まる勇氣と是非の良識が今こそ不可欠です。

子供たちに、借金や争いのない「平和で堅実な日本」のバトンを手渡すために。皆様の声を力に変えて、私、神津たけしは国会論戦に挑んでいきます。

衆議院議員 神津たけし

神津たけしの最新情報は、こちらから発信しています！



ホームページ



Twitter



後援会 facebook



公式 facebook



Instagram

神津たけし事務所

立憲民主党長野県第3区総支部

上田 〒386-0023 長野県上田市中央西 1-7-7 北大手ビル 201

TEL.0268-71-5250 FAX.0268-71-7883

東京 〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 204

TEL.03-3508-7015 FAX.03-3508-3815

討議資料

党員・サポーター募集中!! お申し込みは地元事務所まで